

新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
旧年中は格別の御厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。
昨年は、米国オバマ政権の発足から始まり、日本における劇的な政権交代など、歴史的な変化の年となりました。しかし先行き不透明な経済情勢の中、円高やデフレが進み、景気後退の谷底が見えない、非常に厳しい年でもありました。
私共も低迷する景気の煽りを受けながらも、循環型社会の構築を目指し、今日まで様々なサイクルに取り組んで参りました。
本年は、廃棄物のリサイクルにとどまらず、温暖化対策に対する御提案もして参りますとともに、この厳しい経済情勢を共に乗り越えて参りたいと思っております。
皆様のご健勝とご多幸を役員並びに社員一同、お祈り申し上げます。

平成22年元旦

代表取締役会長 赤石 光成
代表取締役社長 赤石 賢治

年賀



AEDを設置



設置した実際のAED

AED(自動体外式除細動器)を本社と相模原支社に設置しました。AEDは、2004年7月から一般市民でも使用できるようになった救急用医療機器で、これにより救急車が現場に到着するまでの間(平均6分)に、誰でも心停止者の救命処置が行えるようになりました。昨年11月に、AEDの正しい使用方法と処置について社内講習を実施し、緊急事態に備えています。

省エネに スマートメーター

温対法や省エネ法によるエネルギー削減が規制化され、各企業内での消費電力量や発電による余剰電力の売電量を把握し、企業と電力会社間での最適な電力やりとりをするために「電力の見える化」が必要となっています。そこで各電力量を自動データ化し、管理をすることができる、賢い電力網(スマートグリッド)が注目され、複数ある拠点の電力量情報をインターネット網で遠隔管理しながら、太陽光発電による発電量や余剰電力の売電量も管理することができます。公的機関の認証品であり、法令対策やグリーン電力証書システムを使用した余剰電力の売買にも利用できる為、省エネ対策に是非、御導入をおすすめいたします。詳しくは当社営業まで、お問い合わせください。

CO2削減の方法 ~その1 LED蛍光灯~

温暖化による環境問題で、CO2の削減という言葉が最近よく聞くようになりました。では、CO2削減はどのようにすればよいのか、例をあげてご説明いたします。

◎ 蛍光灯からLED蛍光灯への切り替えによるCO2削減例 ◎

24時間点灯の場合… (40ワット蛍光灯と19ワットLED蛍光灯の明るさは同程度です。)

40ワット蛍光灯

532グラム



19ワットLED蛍光灯

253グラム

1本のCO2排出量

LED蛍光灯に変えるだけで、CO2排出量を約半分にすることができます。

照明器具を取り替えることでも、CO2を削減することができます。その中でもLEDは、少ない電力で従来の蛍光灯と同じぐらいの明るさを得られるため、環境に優しい照明器具として、注目を集めています。当社にて、LED蛍光灯の交換も承っておりますので、お問い合わせください。

新春便り



早いところであれば、1月下旬頃から開花する梅の花で、一足早い春を感じましょう。町田市内の薬師池公園の梅園も十分に綺麗でおすすめですが、全国の梅の名所を掲載します。

◎ 梅の花の名所 ◎

偕楽園(茨城)、青梅市梅の公園(青梅)、熱海梅園(熱海)、京都御苑(京都)、湯島天満宮(東京)、荏柄天神社(鎌倉)、北野天満宮(京都)、南部梅林(和歌山)

シリーズ サンリョウの仕事 「三凌愛川リサイクルセンター第1工場」



頑張ります!!

今回は、「三凌愛川リサイクルセンター第1工場」をご紹介します。当工場は、スーパー等から廃棄された発泡スチロールを溶かし、ハンガー製造等に使用されるプラスチック原料に再生する再資源化施設と、下水管や道路側溝を清掃した際に出てくる土砂を機械装置により、土砂と水とに分けて、土砂は最終処分場に搬出埋め立て、水は清掃用の洗浄水として再生する汚泥処理施設があります。少数精鋭のスタッフが、各々の役割をこなし、汚泥は月間約300t、発泡スチロールは月間約750立方メートルを一生懸命に汗しながら、処理を行っています。矢野工場長(写真中央)の厳しい管理の下、チームワークをモットーに、迅速で安全な処理と環境に優しい工場を目指し、頑張っています。

*詳細は、ホームページをご覧ください。 <http://www.tyo-sanryo.co.jp>